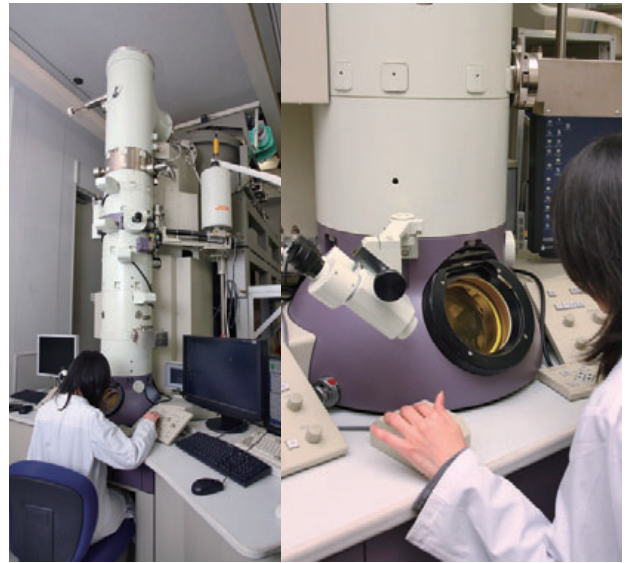


世界レベルの設備とスタッフ

当センターは、物質や材料の原子・分子レベルでの分析・解析、物性評価、さらには微細加工などを行う世界最先端の設備・機器群とそれを支えるスタッフを擁し、広範な教育・研究や安全管理に関する支援業務を行っています。

とくにナノテクノロジー、バイオ、IT、環境など幅広い先端科学技術の基盤となる機能物質の設計、新素材の合成および新物質・新材料の機能解析・評価などの各領域を中心に、本学の研究科・施設と有機的な繋がりを持ち、とりわけ、物質創成科学研究科の基幹・連携各講座と緊密に協力しながら物質科学のフロンティアに貢献します。また受託試験制度を通じて最先端分析・解析機器の利用を希望する学外の研究者を支援します。



透過電子顕微鏡

物質創成科学研究科

■ 共通機器

- 超高圧電子顕微鏡
- イオンビーム加工
- 電界放射型SEM
- プローブ顕微鏡
- XPS / AES
- SIMS
- 超伝導NMR
- X線構造解析
- 顕微ラマン
- 元素分析
- 質量分析
- 円二色分散
- 蛍光寿命
- MIP-MASS
- 維持管理
- 利用者講習
- 安全・薬品管理
- 技術支援
- 依頼計測・受託試験

物質科学
教育研究センター



物質機能解析・評価領域

機能物質合成領域

物質機能設計領域

多様な知識と
背景を持つ学生

クリーンルーム

